



●市内の出来事や、頑張っている皆さんの姿を紹介するコーナーです。



人気声優が  
大河津分水の物語を熱演  
●10月2日 燕市文化会館

大河津分水通水 100 周年を記念して、人気声優によるオリジナル朗読劇を開催。観客は、声優たちの熱のこもった迫力ある演技に聞き入っていました。



大河津分水の  
恵みを収穫  
●10月8日 大河津分水さくら公園

大河津分水通水 100 周年記念の「田んぼアート稲刈りイベント」を開催。約 60 人が参加し、長靴で田んぼに入り、鎌を使ってたわわに実った稲を収穫しました。



酒呑童子を拝めば  
願いが叶う!?  
●9月25日 道の駅国上周辺

燕に誕生伝説の残る「酒呑童子」がしもべの鬼たちを引き連れて登場。心優しい鬼たちがみんなの願いを叶えるために国上山の麓を練り歩きました。



秋晴れの中で開催!  
第40回燕青空即売会  
●10月2日 燕市物流センターほか

今年で 40 回目を迎えた青空即売会。破格のビッグバザールとあって、県内外から 5 万 9 千人が訪れ、金属洋食器や台所用品を求める買い物客で賑わっていました。

今月のつばめっ子

●元気なつばめの子どもたちの様子をお届けします!



大きいお芋たくさん採れたよ!

●10月12日 小池保育園

秋到来! 園庭で育てていたさつま芋を年長さんが収穫しました。「うんとこしょ! どっこいしょ!」の掛け声でみんなで弦を引っ張ります。弦の下には大きく育ったさつま芋が! 園児たちは大興奮で、次から次へと芋を掘り出していきます。気付けば大豊作の芋掘りでした。



なるほど! 長善館

長善館史料館 ☎0256・93・5400

●1833年に創設された私塾「長善館」。革新的な教育を行い、約80年の運営で約1000人の塾生を輩出しました。

▶早稲田大学のシンボルとされる大隈重信像と大隈講堂



◀桂湖村(1868~1938)新潟市(旧新津市)生まれ。16歳で入門し、師範代も務めた。

湖村の生家は国学・漢学を修めた学者の家系で自身もそれらに触れて育ちました。長善館で学んだ後「21世紀の漢学者は和洋漢に通じるべし」と早稲田で英語を学びます。在学中から『新聞日本』で漢詩の選者をして評判を得ていました。湖村も執筆している「漢籍国字解」は漢籍を和文で分かりやすく解説した講義録で早稲田から出版され、爆発的売行だったそうです。早稲田の狙い通りに遠方で講義が聞けない人、学資不足で入学できない人に歓迎されました。「困った人を助けるために学ぶ」という長善館の教えを早稲田の理想の光の元で実践したのでしょう。

今月の一品

越北之鴻都 長善館  
— 富取芳齋の画幅 —

長善館史料館  
☎0256・93・5400  
(月曜日休館、祝日の場合は翌日休館)  
■入館料  
大人100円、高校生以下50円  
※団体割引あり



長善館の門下生の一人、富取芳齋の画幅「秋花図」を紹介します。

玉色の宮瓶内家に出だす  
天香誰か月中の花に貯える  
六宮は只だ新涼を愛でて好む  
台風翠華を捲くるを道わす

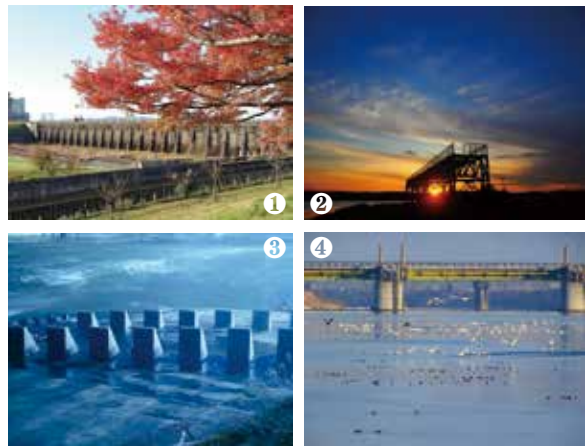
(意識) 美しい花瓶が宮中の部屋に飾られ、宮女たちは、月光に輝く菊の花の香りと初秋の涼さを慈しみ好んだ。大風が天子の旗を捲り上げるこゝろがあつても。

富取芳齋は1808(文化5)年、地蔵堂の富取正為の長男として生まれ、幼少の頃、私塾長善館の鈴木文臺に漢学を学ぶ。8歳のとき三条の五十嵐華亭の門下になり、10年間学んで花鳥画を得意とした。その後京都に上り、中村竹洞に山水画を学び、江戸に出て谷文晁、春木南湖らと交わる。元・明・清の画を研究して南画家として故郷に帰り、多くの優れた画を残した。1880(明治13)年に73歳で没した。長善館で身につけた漢学の素養も深く、書も揮毫している。この画幅は、古代中国の故事を題材にして菊花が描かれており、それに画賛が添えられていて诗情豊かな絵になっている。



大河津分水コラム  
次の100年に向けて  
大河津分水の映えスポット

季節によってさまざまな姿を見せてくれる大河津分水。SNSでもたくさん写真が公開されていますが、空気が澄み、気温が下がるこれからの季節は夕日やハクチョウとのセットがお勧めです。ハクチョウは飛来する場所や時間帯が限られ、大河津分水らしい場所での撮影は少し難しいですが、運が良いと可動堰を背景にした映え写真を撮ることが出来ます。一方で、夕焼けの写真は比較的簡単に撮影することができ、旧可動堰などを手前にして撮影すると、哀愁の中に力強さを感じるような雰囲気になります。12月からは「令和4年度信濃川・大河津分水写真コンテスト」の入賞作品展示が行われる予定です。この機会に大河津分水通水100周年の軌跡を写真に収め、来年度の写真コンテストに応募してみたいかがでしょうか。



①紅葉と旧洗堰、②夕日と旧可動堰、③夜の第二床固、④ハクチョウと可動堰  
撮影の際は事故やケガなどに十分お気を付けください。

地域おこし協力隊の奮闘日記 vol.56



初めまして! 8月から国上地域活性化の地域おこし協力隊として観光振興課に勤務しています、大淵千鶴です。

私は小千谷市の出身ですが、燕市に移住して来ました。その理由は、山好きな私にとって国上山をはじめとする西蒲三山(国上山・弥彦山・角田山)のエリアがとても魅力的だったからです。時間があるときは西蒲三山の縦走や往復などもやっていて、山が本当に大好きな人間です。また、今年から山だけでなく走りながら何日も旅をするジャーニーというジャンルに挑戦もしたり、日本横断や縦断の大会に出たりしています。山や得意な走ることを生かして国上山や周辺地域の魅力のPRや情報発信を行い、燕市を全国にアピールして貢献できるように、精一杯頑張ります!



燕市地域おこし協力隊  
おおみちとつる  
大淵 千鶴